



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2018.1月号



謹賀新年



謹んで新年のお慶びを申し上げます。また旧年中のご愛顧に厚く御礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、年の初めにいきなり世知辛い話で申し訳ありません。今月より、博物館最寄り駐車場の供用が、周辺他施設と同時に有料となりました。車でお越しのみなさまにはご負担をおかけすることをお詫びし、あらためてご理解とご協力をお願い申し上げます。

昨年末には、市民メディアの全国集会在美術館を主会場に開かれ、当館の事業も、まちの記憶をテーマにしたメインセッションで取り上げていただきました。情報手段が多様化した社会で、博物館資料の収集にも、共有にも、新しい手法や協働の関係が可能になっています。

自然や歴史の探求は、私たちの日常に、小さくも消えることのない確かな光を灯します。小さな光の数々が、地上の隅々まで届く社会を願ってやみません。

地域博物館には、舶来のダイヤルビーとは異なる、独自の光の鉱脈が存在します。

揮ってこれを掘り出し、みなさまにお届けできるよう、本年も職員一同努力してまいります。どうぞ変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成30年 吉旦 館長 澤村泰彦



冬の空に昇るおおいて座(関谷育雄氏(天体観察会会員)撮影)

研究者の卵が語る月のお話

～月のきほんから将来ミッションまで～

平塚市出身の大学院生が月科学の魅力と将来探査についてお話します。月の大きさは？ 月の中身はどうなっているの？ 将来の月探査ミッションって、どんなことをやるの？ といった疑問にお答えします。月や惑星探査に興味のある方は、お子さんから大人までどなたでも大歓迎です。ぜひご参加ください。



現在検討中の月内部構造探査計画のイメージ

- 日時：2018年1月13日(土)
午後3時30分～午後4時30分
(開場は午後3時15分)
- 講師：小野寺圭祐氏
(総合研究大学院大学
/JAXA 宇宙科学研究所)
- 会場：平塚市博物館 講堂
- 参加：当日受付(定員50名・先着順)、無料

寄贈品コーナー展示

赤い月のひみつ

2018年1月4日(木)
～1月30日(火)

2018年1月31日(水)、2015年4月以来、およそ3年ぶりに、日本各地で皆既月食が見られます。3年前、平塚は曇ってしまい、その前の皆既月食も曇ってしまったので(泣)平塚で皆既月食が見られるのは2011年12月10日以来およそ6年ぶりとなります。

月食は月が地球の影に入るため、太陽の光が当たらなくなって月が欠けて見える現象ですが、そのうち月が地球の影にすっぽりすべて入ってしまうのが皆既月食です。ところが月が見えなくなるのかと思いきや、赤銅色に輝いて見えるようになるのです。なぜそのようなことが起きるのでしょうか？

本展示では、月食のしくみや月が赤くなる原理、月食の観察の仕方などを紹介します。また、月のキホンから近年探査が進む月の最新情報も合わせてご紹介。今年1月は月をとことん楽しみましょう！

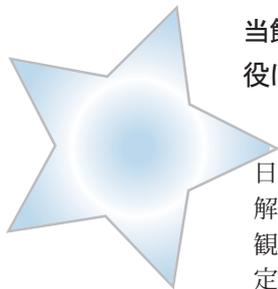


2011年12月10日に博物館屋上で撮影された皆既月食

館長の星空解説 2018新春

運勢をあずかる星たち

「運を天に任せる」といいますが、任されるのは、どの星なのでしょう？
当館で最もウサン臭い？館長によるプラネタリウム投影です。
役に立ったり、ためになったりはしませんので、安心してご来場ください！！



日 時：1月14日(日) 15:30～16:30
解 説：澤村泰彦(当館館長・元天文担当学芸員)
観覧料：200円(18歳未満・65歳以上無料)
定 員：70人
対象年齢：とくになし
申 込：当日館受付にて観覧券をお求めください



平塚郷土史入門講座

江戸時代を中心とした平塚の郷土史の基礎的な知識を学ぶことで、地域を見つめ直すきっかけとしていただくための初心者向けの講座です。

今年度は村に関する三つの話題について考えていきます。

会場：平塚市博物館講堂
参加：各回自由(定員50名、先着順、会場は15分前)
講師：早田旅人(当館学芸員)

第1回「村の生業」

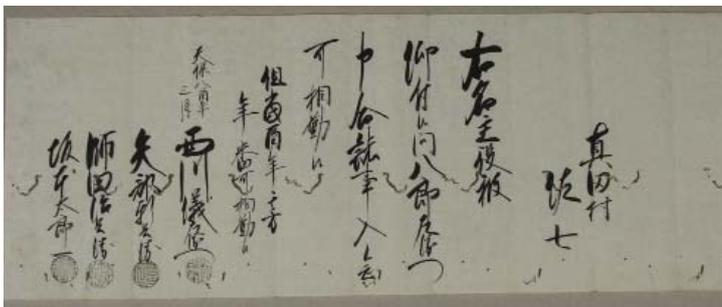
内容：平塚の村々の生業の実態を考える
日時：1月13日(土) 午前10時～12時

第2回「村の政治」

内容：村人たちの村と地域の運営
日時：2月10日(土) 午前10時～12時

第3回「生活と文化」

内容：村の暮らしに息づく文化
日時：3月10日(土) 午前10時～12時



天保8年(1837)3月真田村佐七名主任命状

博物館の駐車場有料化のお知らせ

平成30年1月4日(木)から、文化ゾーンの駐車場(博物館・中央図書館・美術館)が下記の通り有料になります。お車で来館の方は、駐車券を館内でご提示ください。下記表の割引料金でご利用いただけます。

ご利用料金案内

駐車場営業時間：午前8時～午後10時

	施設利用者	利用者以外
入庫後1時間以内	無料	
1時間を超えて30分につき	100円	1時間につき 300円
4時間を超えて1時間につき	200円	
最大料金	1,200円	1,500円

割引認証の方法



日	休館	ブ	特	寄	情
1	休館				
2	休館				
3	休館				
4		☆			2018年の天文現象 赤い月のひみつ ポスト特別展「ひらつかの村絵図を読む」
5	聞き書きの会			特別研究室	
6		☆			
7	平塚の古代を学ぶ会			科学教室	
8	祝日開館				
	天体観察会 勉強会			特別研究室	
9	休館				
10					
11	古代生活実験室			科学教室	
	展示解説ボランティアの会			講堂	
12	古文書講読会			講堂	
	お囃子研究会			講堂	
	◎郷土史入門講座			講堂	
13	◎講演会「研究者の卵が語る月のお話」			講堂	
	東国史跡踏査団			野外 / 講堂	
14	相模川の生い立ちを探る会			野外：秦野	
	天体観察会 流星分科会			科学教室	
	◎館長の星空解説			プラネタリウム	
15	休館				
16					
17	裏打ちの会			科学教室	
	民俗探訪会			講堂	
18	展示解説ボランティアの会			講堂	
19	古文書講読会			講堂	
20	お囃子研究会			講堂	
	平塚学講座			講堂	
21	◎星空と音楽の夕べ			プラネタリウム	
	天体観察会 天文学勉強会			特別研究室	
22	休館				
23					
24					
25	石仏を調べる会			特別研究室	
	古文書講読会			講堂	
26	聞き書きの会			特別研究室	
	◎星を見る会			科学教室・屋上	
	地域史研究ゼミ			特別研究室	
27	平塚の空襲と戦災を記録する会			特別研究室	
	平塚学講座			講堂	
	◎天文学入門講座			講堂	
28	天体観察会 定例会			講堂・屋上ほか	
	天体観察会 太陽勉強会 初級編			特別研究室	
29	休館				
30					
31	月末休館				

1月の休館日：1日～3日、9日、15日、22日、29日

【1月の展示】

- 寄贈品コーナー展示 (会場：博物館1階 寄贈品コーナー)
◎「赤い月のひみつ」 2頁参照
- 情報コーナー展示 (会場：博物館2階 情報コーナー)
◎ポスト特別展「ひらつかの村絵図を読む」 会期：～未定

【1月の自由参加行事】

- ◎星を見る会「明るくなったミラを見よう」
内容：明るさを変える変光星・ミラをはじめ、冬の星を観察します。
日時：1月26日(金) 午後7時～8時30分 / 会場：科学教室・屋上
- ◎天文学入門講座「リゲル・ベテルギウスと恒星の進化①」
内容：オリオン座の星々や、恒星の進化の前半部について解説します。
日時：1月27日(土) 午後3時30分～午後5時 / 会場：講堂

日	休館	ブ	特	寄	情
1					ポスト特別展「ひらつかの村絵図を読む」 美しき鉱物たちの謎 第19回博物館文化祭「サークル活動展示・発表・実演」 2018年宇宙の旅
2					
3					
4		◎			
	星を見に行こう！星空観察入門			プラネタリウム	
	平塚の古代を学ぶ会			科学教室	
5	休館				
6					
7					
8					
9					
10		◎			
	郷土史入門講座			講堂	
	東国史跡踏査団			野外 / 科学教室	
11					
	相模川の生い立ちを探る会			野外(土屋)	
	◎博物館文化祭活動報告会			講堂	
12					
13					
14					
15					
16					
	古文書講読会			講堂	
	お囃子研究会			講堂	
	◎星を見る会			科学教室・屋上	
17					
	お囃子研究会			講堂	
18		◎			
	星空と音楽の夕べ			プラネタリウム	
	天体観察会 天文学勉強会			特別研究室	
19	休館				
20					
21					
	裏打ちの会			科学教室	
	民俗探訪会			講堂	
22					
	石仏を調べる会			科学教室	
23					
	古文書講読会			講堂	
	聞き書きの会			特別研究室	
	地域史研究ゼミ			科学教室	
24					
	平塚の空襲と戦災を記録する会			特別研究室	
	◎天文学入門講座			講堂	
25		◎			
	相模川流域ジオツアー入門			野外(藤沢)	
26	休館				
27					
28					
	月末休館				

☆：プラネタリウム投影日 ◎：申込制行事 ○：参加自由 無印：年間会員制
ブ：プラネタリウム一般投影 特：特別展 寄：寄贈品コーナー展示 情：情報コーナー展示

【1月のプラネタリウム】

- 定員：70人 観覧料：200円(18歳未満・65歳以上無料)
- 観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。
- 全席自由席です。○投影開始後のご入場・途中退出はできません。
- ☆プラネタリウム一般向け番組「2018年の天文現象」
内容：皆既月食や火星大接近、はやぶさ2の小惑星リュウグウ到着など、2018年に見られる天文現象や宇宙開発の話題をプラネタリウムのシミュレーション機能を活用してご紹介します。
投影日時：1月28日(日)までの土・日曜日の午前11時・午後2時(1月13日(土)・1月27日(土)の午前の回を除く)
- ☆プラネタリウム幼児向け番組「ぼくたち惑星8兄弟」
内容：太陽系学校での授業の様子を通して、惑星についてみんな楽しく学びます。
投影日時：1月13日(土)・1月27日(土) 午前11時
- ☆館長の星空解説「運勢をあずかる星たち」3頁参照
- ☆星空と音楽の夕べ「チャイコフスキーの冬」
内容：チャイコフスキーの交響曲、協奏曲などを聴きながら、冬の星空をながめます。
投影日時：1月21日(日) 午後4時

あなたと博物館 45巻10号 通算493号 発行 平塚市博物館 2000

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ <http://www.hirahaku.jp/>